



にっしょう 日商だより

☆第9号☆
平成25年8月

■■■この「日商だより」は、私たちと何かのご縁があった方々に、差し上げている通信誌です。■■■

◆小学生時代の夏の思い出◆

こんにちは、お世話になっております。日商器材専務取締役の後藤渉です。日商だより第9号をお送りいたします。何卒、よろしくお願いいたします。

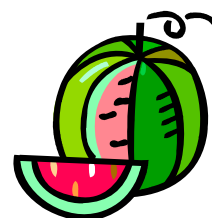
さて、まだまだ暑い日が続いておりますが、みなさまいかがおすごしでしょうか？この夏休み、花火大会やお祭り、はたまた海外旅行などご家族で出かけられた方も多いかと思えます。

小さいころの私の夏の思い出と言えば、地元のお祭くらいでした。両親とも働いていましたので(現在も働いておりますが)、家族でどこか遠くに旅行に行ったという記憶はなく、夏と言えば地元の“石取祭”と町内の“地藏盆”が小学生時代の私にとっての特別な2大イベントでした。

あの「日本一やかましい」と言われている“石取祭”(いしどりまつり)に、私は小学生時代、毎年参加していました。皆さんご存知かとは思いますが念のため、石取祭というのは、桑名南部を流れる町屋川の清らかな石を採って祭地を浄(きよ)めるため、春日神社に石を奉納するお祭りです。毎年8月第1土・日曜日とその前日の夜中に行われます。そして、町々から曳き出される祭車の太鼓と鉦(かね)を叩きながら町々を練り回ります。

この石取祭の日が近づいてくると、近所の子どもたちで練習をしていました。太鼓と鉦の叩くりズムの練習で、今でも桑名の夏だなと思えます。練習を含め本番もとても楽しかった記憶ばかりです。

そして、夏休みが終わりのころ、子供の最後のイベントとして地藏盆があります。町内にあるお地藏様に、飾り付けとお供え物をします。そこに、お坊さんが来られ、お経を30～40分あげます。経験ある方もいらっしゃるかもしれませんが、小学校の時の私は、そのお供え物(お菓子やジュース)がもらえるのを目当てに、毎年30～40分のお経が終わるのを、とにかく我慢して(→裏面へ)

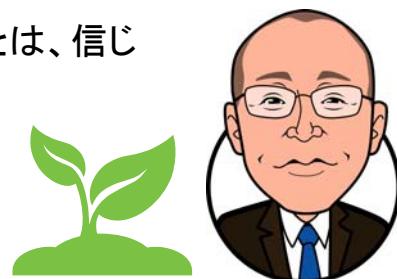


(続き→) 聞いていたことをよく覚えています(笑)。小学生のときの夏休み、家族でどこか遠くに旅行に行ったことはありませんが“石取祭”と“地藏盆”が、私にとってかけがえのない、夏の思い出になっています。

◆残暑お見舞い申し上げます◆

今年の夏は例年になく暑い日が続きました。

この盆休みに十数年ぶりに、夫婦で映画を見に行きました。題名は、「少年 H」。昭和 15～6 年から太平洋戦争の終戦にかけての、平凡な市民である主人公の水谷豊が、洋服店主としての目を通して、その子供の少年 H が、生活する様を描き出していて、なかなか良い映画でした。空襲で日本中が焼け野原になり、それから 60 年経ち、日本の国がこんなに平和で豊かな国になるとは、信じられません。本当に有難いことだと思いました。まだまだ暑い日が続きそうですが、夏バテに気をつけて仕事をしたいものだと思っています。 後藤 武



◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきまして、どうも有難うございます！さて、この夏、私は子どもを連れて家族3人で、嫁の実家の方で「小瀬の鶉飼」を見てきました。岐阜の鶉飼よりも上流でやるもので、また小瀬の鶉飼は、こじんまりとしていることもあって、すぐ近くで見ることができます。天気も良く、日本の伝統文化を家族で堪能することができました。とても良かったです。 後藤 渉

■本通信誌をご希望されない方は、大変お手数ですがお名前を書いてそのままFAXして下さいますようお願い致します■

【発行者プロフィール】

日商器材株式会社 専務取締役 後藤 渉 (ごとう わたる)

◆生年月日:昭和51年5月6日生まれ ◆出身地:三重県桑名市

◆経歴:精義小学校→陵成中学校→川越高校→中京大学経済学部

→キャノンマーケティングジャパン(株)(旧・キャノン販売(株))→日商器材(株)

◆趣味:カメラ(主に一眼レフで撮る写真ですが動画も好きです。)



後藤 渉

【発行元】

OA機器・複写 情報サービス・測量機 **NSK 日商器材株式会社**

〒511-0068 三重県桑名市中央町2-26

TEL:0594-21-2600 FAX:0594-21-2685

※お気軽にお問い合わせください!